

長岡市「NaGaOKaオープンイノベーション」事業への採択について “多言語映像通訳を活用した外国人児童生徒への学校生活支援”

東日本電信電話株式会社 新潟支店(新潟支店長：飯塚 智、以下NTT東日本)は、長岡市が実施する「NaGaOKaオープンイノベーション」事業“多言語映像通訳を活用した外国人児童生徒への学校生活支援”の実施主体として採択されることが決定しましたのでお知らせします。詳細は長岡市HPをご参照ください。

1. 背景・目的

外国人児童生徒の増加や言語の多様化により、個別支援を行う日本語支援員の不足が懸念される中、当該児童生徒に対する十分な支援を継続していくため、学校現場におけるICTを活用した多言語映像通訳サービスの活用が外国人児童生徒への学校生活支援に有効かつ実用可能であるかを検証します。

2. 実証実験概要

外国人児童生徒が在籍する小・中学校にて、児童生徒同士、または児童生徒と教員・スクールカウンセラー・相談員等とが会話・面談等を行う場面でICTを活用した多言語映像通訳を利用し、効果的な活用シーンを模索するとともに、その有効性を検証。

あわせて、学校にいる教員と自宅にいる外国人児童生徒の保護者との連絡において、多言語映像通訳が実用可能であるかを検証。

実証実験のベースとするサービス <多言語映像通訳「みえる通訳」の概要>

【サービス名】

・みえる通訳 (提供元 株式会社テリロジーサービスウェア社)



【特徴】

・タブレットやスマートフォンを使い、簡単に通訳オペレーターにつながり、外国人とのコミュニケーションをサポートしてくれる定額制の映像通訳サービスです。(13言語+手話通訳対応)

通訳を必要とする言語をタップ！！

通訳オペレーターに繋がり通訳開始



※「みえる通訳」は株式会社テリロジーサービスウェアが提供するサービスです。

3. 実証スケジュール

2021年2月上旬以降、実証を開始予定(実証期間は2021年3月上旬まで)

4. その他

<長岡市報道発表> オープンイノベーションで地域課題を解決！ 民間企業と協働し実証実験に取り組みます

URL : <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate02/houdou-shiryoku/file2021/20210210-03.pdf>

<みえる通訳関連サイト>

URL : <https://business.ntt-east.co.jp/service/mieru-tsuyaku/>

【本件に関する問合せ】

NTT東日本

新潟支店企画総務部 企画担当

Mail : niigata-kouhou-ml@east.ntt.co.jp